

公表:令和 7年 2月 17日

事業所名 てくむの森 従業員 6名

(1名は1月入社のため不参加)

① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

＜工夫している点＞

- ・活動内容によってスペースを分ける工夫をしている

② 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

＜工夫している点＞

- ・適切である
- ・配置基準のみではなく、ご利用者様の特性に合わせた配置を行っている

③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備などは、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

＜工夫している点＞

- ・指導訓練室はバリアフリーとなっており、利用者様が過ごしやすい環境になっている
- ・障がい特性に合わせた環境設定のため、部屋の間切りを行ったり、机上課題は注目しやすい環境にしている

④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもたちの活動に合わせた空間となっているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

＜工夫している点＞

- ・人数に応じて机椅子の配置を変えている
- ・療育後は必ず、玩具や室内の消毒や掃除を行っている
- ・整理整頓を心がけ、整った環境で活動が出来るようにしている

⑤ 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

＜工夫している点＞

- ・個室はないが必要に応じて場面や空間を変えて過ごせるようにしている
- ・個別の部屋はないが、必要に応じて落ち着くことが出来る間切りしたスペースに移動することができる

⑥ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・毎日その日に携わった職員全員で療育中の出来事を共有している
- ・毎日療育前の会議で支援目標の共有をし、療育後にそれに対する振り返りをしている
- ・経過を追った支援の場合は、必ず全員が共有できるように支援前に伝えている

⑦ 保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・事業所の評価やアンケートをもとに職員会議を行い、改善に繋がるような話し合いを行っている
- ・評価表だけではなく、普段の保護者様との会話や面談で意向を把握できるように努めている

⑧ 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・職員間で疑問や意見を述べやすい雰囲気である

⑨ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	0	0	6

<課題や改善すべき点>

- ・第三者による外部評価は検討している

⑩ 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・社外研修は、各職員がそれぞれ積極的に探し、必要に応じて受講している
- ・社内、社外研修の年間スケジュールをたて、様々な職員が参加できるようにし、参加できなかった者には後日個別に伝え共有している
- ・研修後は研修内容を職員で共有したり、回覧している

⑪ 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・月、年間を通してプログラムが固定しないように作成・立案している
- ・ホームページに掲載している

⑫ 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援を作成しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・保護者様との面談等を通して、ニーズや課題を確認している
- ・保護者様から受け取った情報をもとに支援会議を開き、職員と会議のうえ、ニーズと課題を支援に繋げている

⑬ 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・モニタリングや支援会議は支援に携わる職員が参加している
- ・保護者様からうかがった情報や療育中の様子を共有し、理解できている
- ・普段から共通理解する場を積極的に設けている

⑭ 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・計画の見直しがある度に会議を行い、日々の支援の前にも計画を改めて確認している
- ・新しい支援計画が発行されるたびに全ての職員で共有している

⑮ こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・契約時に保護者様よりフォーマルな書式のアセスメント内容でうかがっているが、お子様それぞれに必要な情報は個別にうかがっている

⑯ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・必要な支援を軸に5領域に沿って支援計画を立案している

⑰ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・毎月活動会議を行っている
- ・プログラムの内容を日々療育後の会議で確認し、次の活動に生かせるようにしている

⑱ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・お子様を活動を楽しめるように変化をつけ、毎週課題と運動の内容が変えられている
- ・プログラム内容が固定化されないように毎月活動会議をして決定している
- ・活動の目的を中心に、季節や興味、子どもたちの関心を把握しながら内容を決めている

⑲ こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・スケジュールは固定だが、今のこどもの状況にどのような活動、環境、過ごし方が合っているかを考え活動を取り入れている
- ・集団療育の少人数での活動の中で、個別活動のような集中する時間や職員の1対1での支援場面等、お子さまに合わせた支援計画を作成している

⑳ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日の行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・毎日必ずミーティングをし、その日の注意点などを共有している
- ・こどもの変化に合わせた対応について話し合い、チームで連携した対応を行っている

㉑ 支援の終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・一人一人について、その日の様子などを必ずミーティングで話している
- ・支援計画に基づいた振り返りを行っている

㉒ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・日々の振り返りの記録をとり、次の療育前に再度確認してから療育に入っている
- ・その記録と共にモニタリング会議を行っている

㉓ 定期的にモニタリングを行い、指導発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・定期的にモニタリングをしている

②④ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にそのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・サービス担当者会議に出席し、他事業所との連携を行い支援に行かせている
- ・麻生区の自立支援協議会や障害児通所支援事業連絡会に出席し、近隣や麻生区の福祉事業所と意見交換を行っている

②⑤ 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・近隣の幼稚園や保育園の担任の先生と連絡を取り合い、支援体制や保育の様子を連携している
- ・お問い合わせや見学の方へ、協力医療機関の主治医の先生をご紹介します連携を行っている

②⑥ 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・日々幼稚園の先生との間で子どもの変化や状況を送迎時等で共有している。また、内容を保護者様に伝えている
- ・保護者様の承諾を得て、幼稚園等の保育の様子を見学し、担任の先生へてくむの森での支援内容をお伝えしたり情報共有を行っている
- ・保護者様の承諾を得て、児童発達支援や地域の療育センターとの見学や支援内容の情報共有と相互理解を行っている

②⑦ 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<課題や改善すべき点>

- ・就学先とお子様の最近のご様子や支援内容をお伝えした。
- ・対応できるように準備している
- ・卒園するお子様全ての最終モニタリングを行い、書面で保護者様へお伝え、必要に応じて電話面談を行っている

②⑧ 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・地域の療育センターや相談支援事業所と連携し、助言を受けている

②⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・幼稚園の園庭に遊びに行く中で交流の場がある

③⑩ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・連絡帳やメール、お電話等で情報共有を行っている
- ・療育後のお迎えの際に、保護者様とお話できる機会を大切にしている
- ・保護者様の送迎の際に、園の先生からのお話しや、日々のお子様の様子や変化を伝えるように意識している

③⑪ 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	5	1	0

<工夫している点>

- ・ペアレントトレーニングのプログラムはないが、面談やご相談の際にご家庭での過ごし方や対応のコツ、環境設定などをアドバイスしている
- ・ご質問やご相談の際に、ペアレントトレーニングの視点からお伝えすることがある

③⑫ 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・利用契約時にお伝えし、玄関の入り口付近にいつでもご覧いただけるよう掲示している

③⑬ 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

③⑭ 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・支援計画見直し時の面談の最後に次回の支援計画内容を確認し同意を得て、ご送迎の際にお伝えしている

③⑮ 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・面談の際だけではなく、送迎時など、いつでもご相談いただけるようにしている
- ・送迎時や連絡帳、または電話にて行っている

③⑯ 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設けるなどの支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・保護者会を開催している

⑳  子どもや保護者から相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・相談や申し入れがあった場合は、必要に応じてすぐに対応し、複数の職員で適切な対応を迅速に検討している
- ・必要に応じて代表取締役へ伝え、対応している

㉑ 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・毎月お便りを配布し、活動内容や子どもの様子、研修内容や連絡事項等発信している
- ・インスタグラムを通して、てくむの森の雰囲気や主な活動の内容を載せて配信している

㉒ 個人情報の取り扱いに十分留意しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・個人情報となるものの事業所外への持ち出しを禁止している
- ・個人情報、またはご家族様から知り得た情報は、事業所を出たら口外しないルールとしている
- ・職員と会社で「秘密保持契約」を結んでいる。

㉓ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・お子様個々に合った言葉や伝え方を行っている
- ・ご家族様との情報共有の場面で齟齬がないように真摯に対応している

㉔ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	2	0	4

<工夫している点>

- ・防犯、個人情報の観点から難しさを感じている
- ・職員は必ずユニフォームを着用し、お子様の送迎時は、近隣の住民や通行人へは職員から積極的にご挨拶をしている

㉕ 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・研修が定期的に行われている
- ・定期的に研修、訓練を実施し、お便りにて保護者様にも伝えている

④③ 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・避難訓練を行っている
- ・長期の休みを利用して防災訓練を行っている
- ・年に1度、BCPの見直しと確認を行っている

④④ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・服薬やてんかん発作等の緊急時の対応を敵的に職員間で確認、共有し、療育室の壁にフローチャートを貼っている

④⑤ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・おやつを配膳するトレイにアレルギーのあるお子様の名前、アレルゲンを記載し貼っている
- ・配膳の際にお皿を変えている
- ・療育中にお弁当を食べる場面では、座席に配慮している

④⑥ 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分にされた中で支援が行われているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・安全計画を年間で作成し、研修や訓練を行っている
- ・安全計画と合わせて、療育中の安全管理、施設の安全確認をリストにして定期的に全ての職員が確認をしている
- ・定期的にヒヤリハットを全ての職員で見直し、事故防止を行っている

④⑦ こどもの安全確保に関して、家族等と連携が図られるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族等へ周知しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

④⑧ ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

- ・定期的に見直し、再発防止に努めている
- ・ヒヤリハットを作成した際は全ての職員で共有している

④⑨ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

・春と年に1回、虐待の防止研修を全ての職員で行っている

・虐待防止の観点から、職員のメンタルヘルスケアや、職員の業務バランス、体調面での話し合いや相談がしやすい職場環境になるよう努めている

⑤⑩ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	はい	どちらともいえない	いいえ
	6	0	0

<工夫している点>

・身体拘束は禁止としているため事案はないが、職員間で研修を行い、知識を高めている